

入門ガイド

silhouette
CAMEO



silhouette

621684801

安全に正しくお使いいただくために

- ご使用の前に本編をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになった後、いつでも見られる所に必ず保管してください。
- 幼いお子さまには、機器をさわらせないでください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 △記号は、注意（警告を含む）をうながす内容があることを示します。具体的な注意喚起内容を△の中や近くに絵や文章で示します。

 ⊘記号は、禁止（してはいけないこと）の行為であることを示します。具体的な禁止内容を⊘の中や近くに絵や文章で示します。

 ❶記号は、強制（必ずすること）の行為であることを示します。具体的な強制内容を❶の中や近くに絵や文章で示します。

安全上のご注意

安全上のご注意



カット／作図中はローラーや、キャリッジ等の可動部に絶対さわらないでください。

- けがをする恐れがあります。



接触禁止

本機が停止しているときでも、データを受信すると急に動作する場合がありますので、ローラーや、キャリッジ等の可動部付近に手や髪の毛等を近づけないでください。

- けがをする恐れがあります。



接触禁止

安全上のご注意



分解や改造をしないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。
- 内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。
- 修理は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

電源は交流 100V 以外では使用しないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。



禁止

浴室や風雨にさらされる場所や水場では、使用しないでください。

- 感電や漏電による火災の原因となります。



水場での使用禁止



感電注意

煙が出ている・異常に熱い・変な臭いがするとき等は、AC アダプタの電源コードをコンセントから抜いてください。

- そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 煙が出なくなったのを確認して、修理を販売店または弊社サービスに、ご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



禁止

電源プラグにホコリや金属物を付着させない。

- 感電や漏電による火災の原因となります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止



感電注意

電源コードや AC アダプタが傷んだときは使用しないでください。

- そのまま使用すると、感電や漏電による火災の原因となります。
- 新しい電源コード、AC アダプタに交換してください。



電源プラグを
コンセントから抜く

安全上のご注意



警告

カッター刃の取り扱いに注意してください。

- カッターの刃の部分を手で触らないでください。けがをすることがあります。
- 用紙カット時にカッター刃を触らないようにしてください。



接触禁止

付属品以外の AC アダプタを使用しないでください。

- 本体故障、火災、感電の原因となります。



禁止

安全上のご注意



注意

直射日光や直接冷暖房の通風の当たる場所での保存・設置・使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

ホコリや湿気の多い場所での使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

本機の上にコーヒーカップや水の入った容器を置かないでください。

- こぼれて本機内部に入ると、感電や漏電による火災の原因となります。



水場での使用禁止



感電注意

機械振動の激しい場所や、電気的な雑音の多い場所での使用は避けてください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

電源コードや通信ケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ってください。

- コードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電の原因となります。



禁止

安全上のご注意



注意

本機の内部に水や異物が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

- そのまま使用すると、感電や漏電による火災の原因となります。
- 修理は、販売店にご依頼ください。



電源プラグを
コンセントから抜く

機構部への注油はしないでください。

- 故障の原因となります。



禁止

シンナーやベンジン等の揮発油で本機を清掃しないでください。

- 本機の性能を害することがあります。



禁止

カット／作図作業中に用紙が周りの物にあたらないようにしてください。

- カットや作図がずれることがあります。



接触禁止

蛍光灯や電気スタンドなどの室内照明を使用する場合は、本機から1m以上離してください。

- センサの誤動作の原因となりうまく動作しないことがあります。



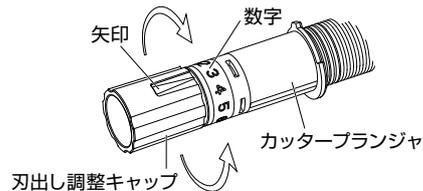
カッターを使用する場合は、用紙に合った刃出し量を選択してください。

- 刃を出し過ぎた場合、カッティングマットに傷を付け、カット品質が悪くなります。



カッターの刃出し量を調整する場合は、目盛り数字より左、および10から右へ刃出し調整キャップを回さないでください。

- カッタープランジャが破損する恐れがあります。



はじめに

このたびは、Silhouette CAMEO をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

Silhouette CAMEO は、従来弊社が培ってきたカッティングプロッタ技術を元に、フレキシブルな作業性を持たせています。マーキングフィルムなどのカットはもちろん、厚手の紙のカットのほか、ペン書きとしてもご活用いただけます。

ご使用に際しましては、本書をご熟読いただき、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。

* 本書で使用しているインストーラーなどの画面は、Windows 7 に Silhouette CAMEO を接続した場合のものを使用しています。

この製品は、ガーバーサイエンティフィックテクノロジー社の米国特許第 5,537,135 号ならびにその外国特許のライセンスの基に、製造販売されています。

VCCI について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

輸出に関するご注意とお願い

当社製品を輸出または国外へ持ち出す際、その製品が外国為替及び外国貿易法（外為法）の規定による規制貨物に該当する場合は、日本国政府（経済産業省）に対して、輸出許可証の申請が必要です。また、非該当品であっても通関上何らかの書類が必要となります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

本書に関する注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を複製・転写することを禁止します。
- (2) 本書の内容および製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書および製品につきましては万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り等にお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- (4) 本書および製品を運用した結果の影響につきましては、(3) の項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

登録商標について

記載された会社名・ロゴ・製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

著作権について

本書は、グラフィック株式会社が全ての著作権を保有しています。

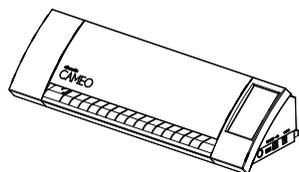
目次

安全に正しくお使いいただくために	3
絵表示について	3
絵表示の例	3
安全上のご注意	3
はじめに	5
VCCIについて	5
輸出に関するご注意とお願い	5
本書に関する注意	5
登録商標について	5
著作権について	5
ご使用の前に	
1 梱包内容の確認	7
2 ソフトウェア(Silhouette Studio)のインストール	8
3 ドライバソフトウェアのインストール	9
4 Silhouette CAMEOの接続	10
5 電源投入	11
6 設定の変更	13
Silhouette CAMEOでのカットの方法	
ソフトウェア(Silhouette Studio)の起動	14
テキストの入力	16
図形の描画	17
データのカット	18
ライブラリ	23
Silhouette CAMEOでUSBメモリを使用する	
データをUSBメモリに保存する	24
USBメモリのデータを読み込んでカットする	25
カッティングフィルムでステッカーを作る	
絵や文字をデザインする	28
カットする	28
印刷した絵に合わせてのカット	31
カッタープランジャの清掃	34
メディアをうまくセットできない	35
困った場合には	37

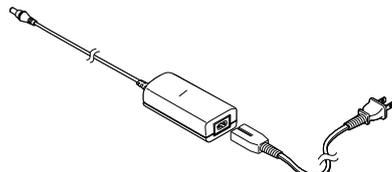
ご使用の前に

1 梱包内容の確認

以下の付属品表を参照し、すべての付属品がそろっていることを確認してください。万一付属品に不足がございましたら、ご購入先、または弊社カスタマーセンターまで直ちにご連絡ください。



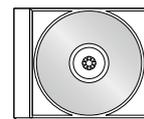
本体



AC アダプタ/電源ケーブル



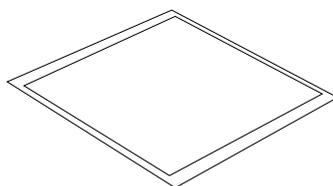
USB ケーブル



Silhouette Studio®
software CD



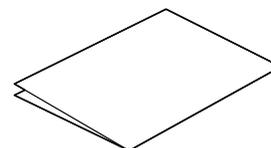
クロスカット ブレード



12 インチ カutting用台紙



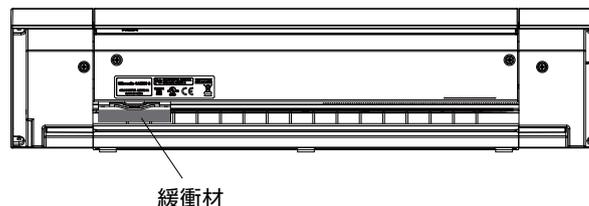
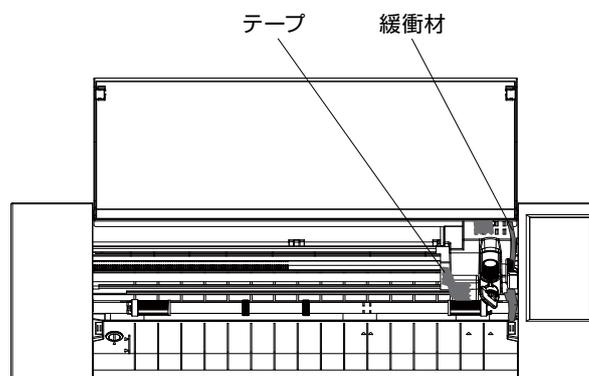
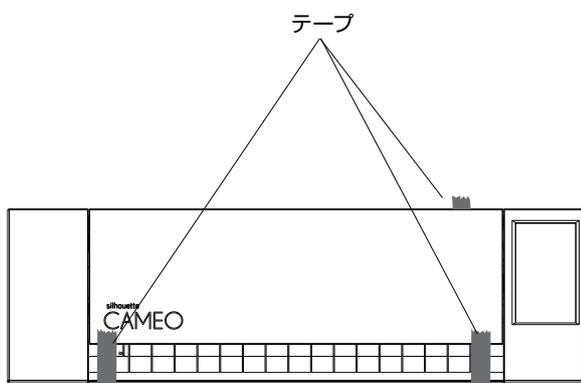
カッターブランジャ/
刃出し量調整キャップ



入門ガイド (本書)

※この他に各種ご案内が添付される場合があります。

- 1 本体を箱から取り出します。
- 2 下図に従って、各箇所のテープと緩衝材を取り外します。

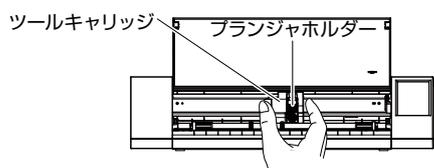


⚠ 注意

用紙をセットする際などにツールキャリッジ部分を手で動かす時は、ブランジャホルダー部分を持たないでください。

電源をオフにして、下図の部分を持って、ゆっくり動かしてください。

- 速く動かすと故障の原因となります。



2

ソフトウェア (Silhouette Studio) のインストール

お使いのパソコンをあらかじめ起動させてください。

重要

必ず管理者権限のあるメンバーとしてログオンしてください。

対応OS

Windows Vista/7(32-bit & 64-bit)/8(32-bit & 64-bit)/8.1(32-bit & 64-bit)

Mac - OS X 10.6.8 またはそれ以降

Windowsの場合

- 1 付属のCD「Silhouette Studio」をCDドライブにセットします。
- 2 セットアップ画面に従って、インストールしてください。

[セットアップ画面] が表示されないときは

- Windows の「自動再生」選択メニューから、[Silhouette_Studio.exe の実行] をクリックします。



- 「自動再生」選択メニューが表示されない場合は、コンピューターからCD-ROMドライブを選択し、右クリックで「開く」を選択します。
表示された画面で [Silhouette_Studio.exe] を選択し、ダブルクリックします。

- 3 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って操作を続けて、インストールを完了してください。

Macintoshの場合

- 1 付属のCD「Silhouette Studio」をCDドライブにセットします。
- 2 Silhouette Studio のアプリケーションアイコンをアプリケーションフォルダーにドラッグ&ドロップしてインストールしてください。

補足

「Silhouette 登録用紙」が表示されますので、登録される場合は必要事項を入力して [登録] をクリックします。今すぐ登録しない場合は、[あとで] をクリックします。

ここで登録されなくても後で登録できます。

3

ドライバソフトウェアのインストール

お使いのパソコンをあらかじめ起動させてください。

重要

必ず管理者権限のあるメンバーとしてログオンしてください。

対応OS

Windows Vista/7(32-bit & 64-bit)/8(32-bit & 64-bit)/8.1(32-bit & 64-bit)

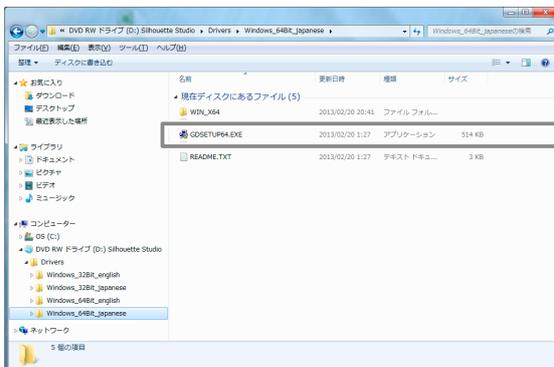
Windows 7の場合

パソコンと Silhouette CAMEO を接続する前に CD ドライブ内のファイルを表示します。

- 1 Windows の「自動再生」選択メニューから、[フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックします。



- 2 お使いの OS 環境にあわせて、
32bitOS の場合は [Drivers] – [Windows_32Bit_japanese]、
64bitOS の場合は [Drivers] – [Windows_62Bit_japanese] フォルダを選択します。
フォルダ内にある [GDSETUP] アイコンをダブルクリックします。(64BitOS の場合は [GDSETUP64] アイコンをダブルクリックします。)



- 3 お使いの画面の指示に従って操作を続けます。
以下の画面が表示された場合、インストールの完了です。
パソコンと Silhouette CAMEO を USB ケーブルで接続し、Silhouette CAMEO の POWER スイッチを押し電源を入れてください。

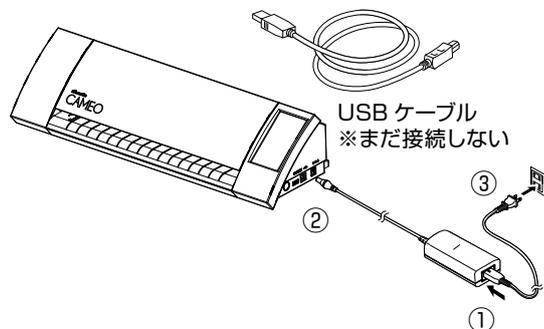


4

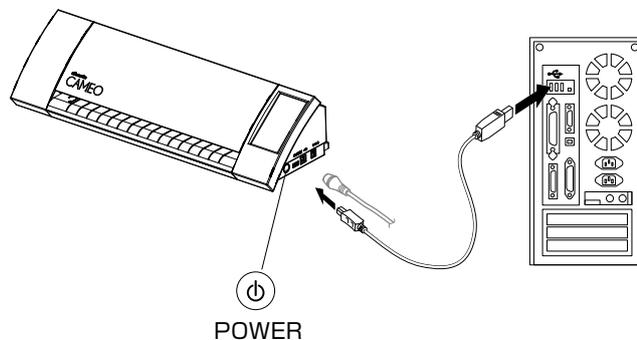
Silhouette CAMEO の接続

ソフトウェア (Silhouette Studio) をインストールしたのち、本体の電源を接続してください。

1



2



1 Silhouette CAMEO を電源に接続します。

上の図に示す番号 (①～③) の順に電源ケーブルを接続してください。

パソコンと Silhouette CAMEO を USB ケーブルで接続します。ソフトウェアのインストールが完了するまで、パソコンと接続しないでください。

2 POWER () スイッチを押して電源をいれます。

5

電源投入

最初の電源投入時にセットアップを行います。

1 電源キー（）を押します。

▶ 以下の表示になります。



2 言語選択を行います。



△▽キーにて表示をスクロール後、[日本語] を選択し、[OK] を押します。

[日本語] を選択中の場合は、そのまま [OK] を押します。



3 本体操作のヘルプアイコンを表示させる場合は、[はい] を選択します。

表示させない場合は、[いいえ] を選択します。

[] で戻ります。



- 4 [はい] を選択すると、チュートリアルを表示します。
[いいえ] を選択すると、チュートリアルを表示しません。
[←] で戻ります。



- 5 [OK] を押すと、セットアップは完了です。



次回電源投入時からは、次の画面が表示されます。



補足

手順 2～5 までではご購入後最初の起動時のみ表示されます。新たに設定する場合は、「歯車アイコン ()」をクリックして設定してください。

6

設定の変更

設定の変更を行います。

1 歯車アイコン () を選択し、設定を変更します。



2 次の画面を表示します。



- 言語 : 言語設定を変更します。
- 画面の色 : 画面の色を変更します。
- スリープモード : スリープモードを設定します。
- ヘルプアイコン : ヘルプアイコンの表示／非表示を設定します。
- チュートリアル : チュートリアルを表示します。
- 情報 : ファームウェアのバージョンを確認します。
- [] : 元に戻ります。

Silhouette CAMEOでのカットの方法

ソフトウェア (Silhouette Studio) の起動



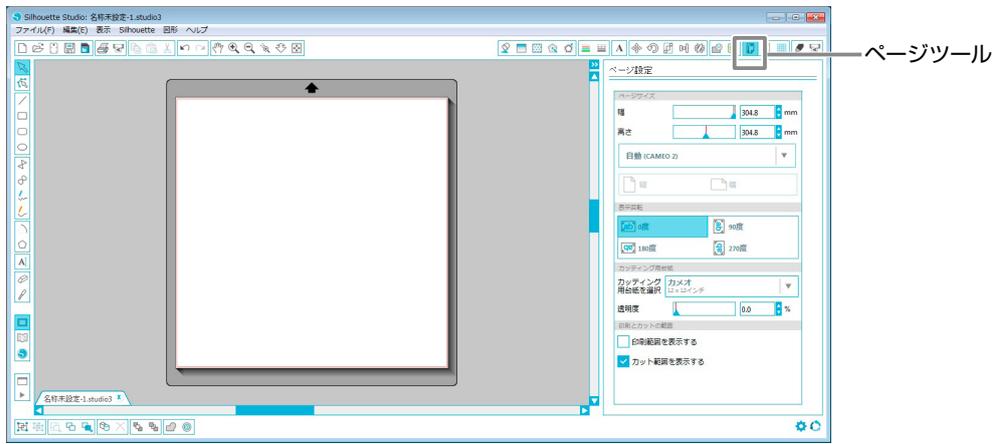
Windows の場合

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから Silhouette Studio を起動します。

Macintosh の場合

アプリケーションフォルダを開いて、Silhouette Studio を起動します。

Silhouette Studio は、利用可能なスタートドキュメントとワークスペースを以下のように表示します。



ページツールは、ドキュメントの長さを変更します。

ページツールパネルは画面右側に表示されます。

ページツールパネルを再度表示するには、画面右上にある [ページツール] ボタンをクリックします。

補足

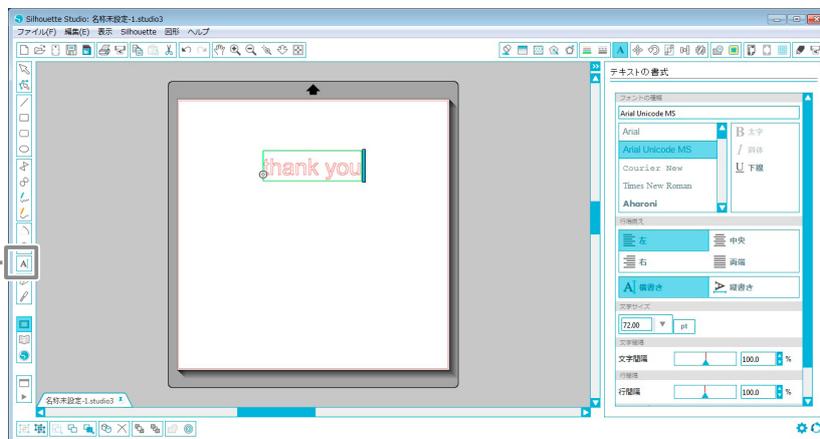
長さの単位をインチからミリに変更するには、編集から環境設定を開き、一般より長さの単位を変更できます。

テキストの入力



Silhouette Studio はコンピュータにインストールされた TTF (True Type フォント) を使えます。
画面左のツールバーにある [テキストツール] ボタンをクリックします。

テキストツール



画面クリックするとテキストツールがワークスペース上に現れ、画面に直接入力可能となります。

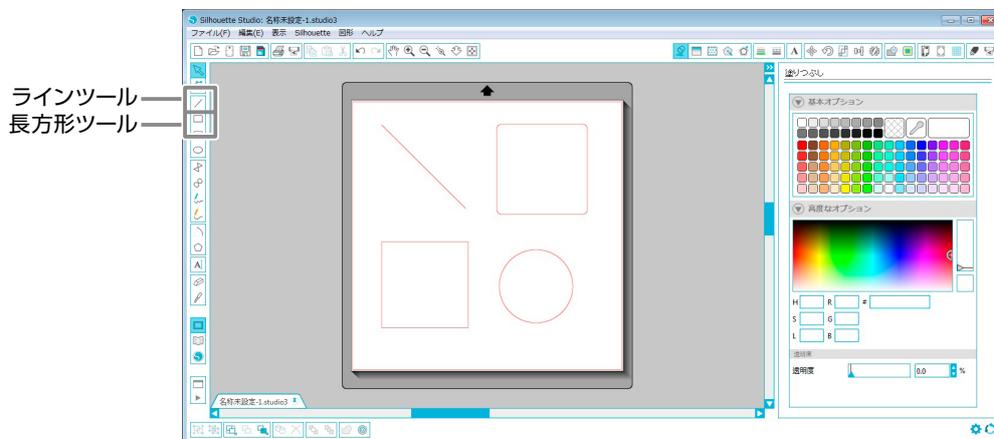
テキスト種類メニューが画面右側に表示され、フォントの種類、大きさ、文字間隔、行間隔などが変更できます。
テキストの外をクリックして編集モードを終了します。

作成したテキストを再度ダブルクリックすることで編集に戻ることができます。

- テキストの移動 : クリック&ドラッグで移動できます。
- テキストのサイズ : テキストを選択し、コーナーをクリック&ドラッグで変更できます。
- テキストの回転 : テキストを選択し、テキストの上に表示されている緑の○をクリック&ドラッグで回転できます。

図形の描画

Silhouette Studio は基本的な描画ツールにて円、四角、多角形、曲線などを作成できます。ツールは画面の左側のツールバーに表示されています。



ラインツール



ラインツールは1本の直線を作成します。

キーボードの [Shift] キーを押しながら作成すると、垂直、水平または45度の線を起点からひくことができます。

長方形ツール



キーボードの [Shift] キーを押しながら作成すると、正方形を作成できます。

[Alt] キーを押すと、起点が固定されます。

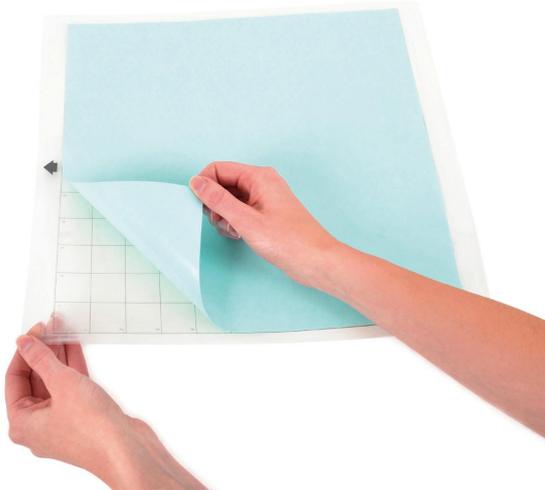
データのカット

カッティング用台紙を使った例を次に示します。

補足

カッティング用台紙は、剥離紙のついていないメディアや、ローラー幅に合わない小さなメディアをカットする場合に使用します。

カッティング用台紙の準備

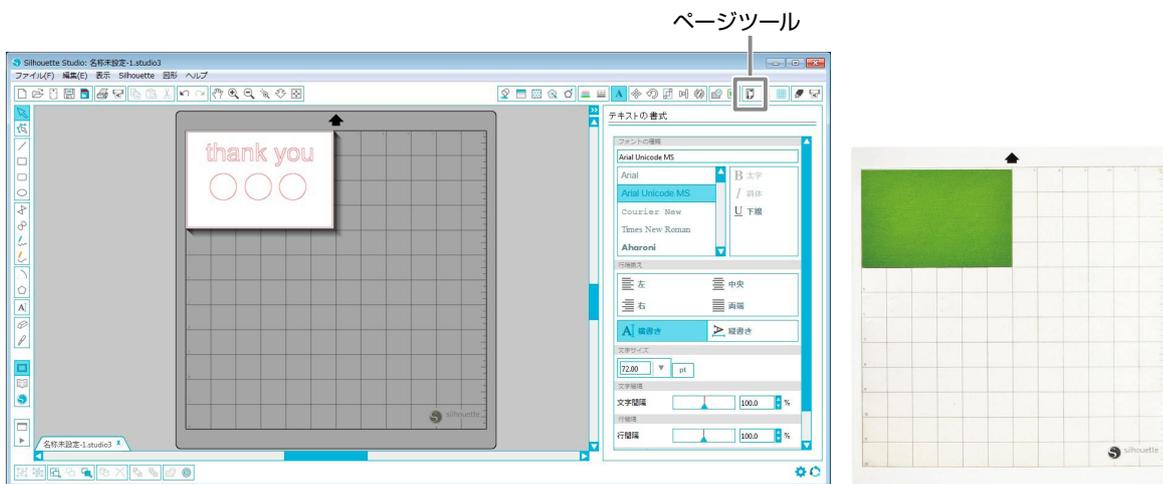


注意

カッティング用台紙は、厚紙を固定できるように強めの粘着面となっています。

コピー用紙等の薄い紙、コート紙を貼り付けると、剥がせなくなる場合がありますのでご注意ください。

- 1 セパレータを剥がして粘着面を出します。
- 2 紙やメディアを Silhouette Studio の画面の位置に合わせて貼り付けます。

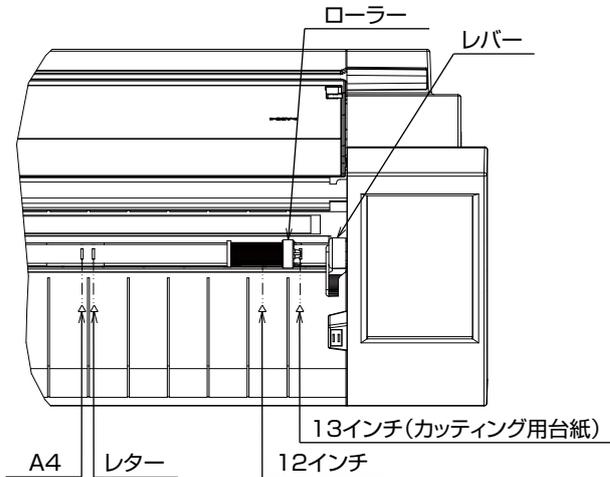


カッティング用台紙のイメージが表示されない場合は、画面右上のツールバーにある、[ページツール] ボタンをクリックし、カッティング用台紙を選択して表示します。

ローラー位置の変更

セットする用紙の幅に合わせてローラーの位置を変更します。
以下の用紙幅にセットできます。

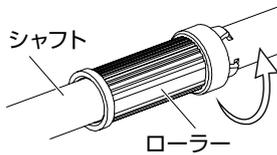
A4、レター、12 インチ、13 インチ（カッティング用台紙）



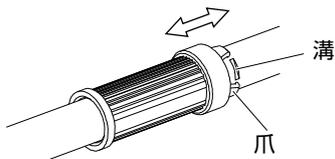
1 本体右側にあるレバーを下げます。シャフト右側が上がります。



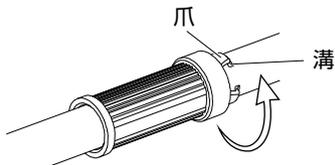
2 シャフトを押さえながら、ローラーの爪をシャフトの溝のない位置に回転させます。



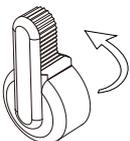
3 ローラーをセットする用紙幅にある溝にスライドさせます。



4 ローラーの爪がシャフトの溝にはまるように回転させます。



5 レバーを上げます。シャフト右側が下がります。



⚠ 注意

- 右側のローラーは、A4 セット幅より左にセットできません。
- 右側のローラーを左側に移動させるときには、シャフト中央に2箇所あるスプリング部より左に移動させないでください。スプリング部の溝にローラーの爪が入りこむと外れなくなります。

⚠ 注意

- 爪がシャフトの溝にはまっていなかったら用紙が正常に搬送されません。
- カッティング用台紙の場合は、13 インチに合わせます。

⚠ 注意

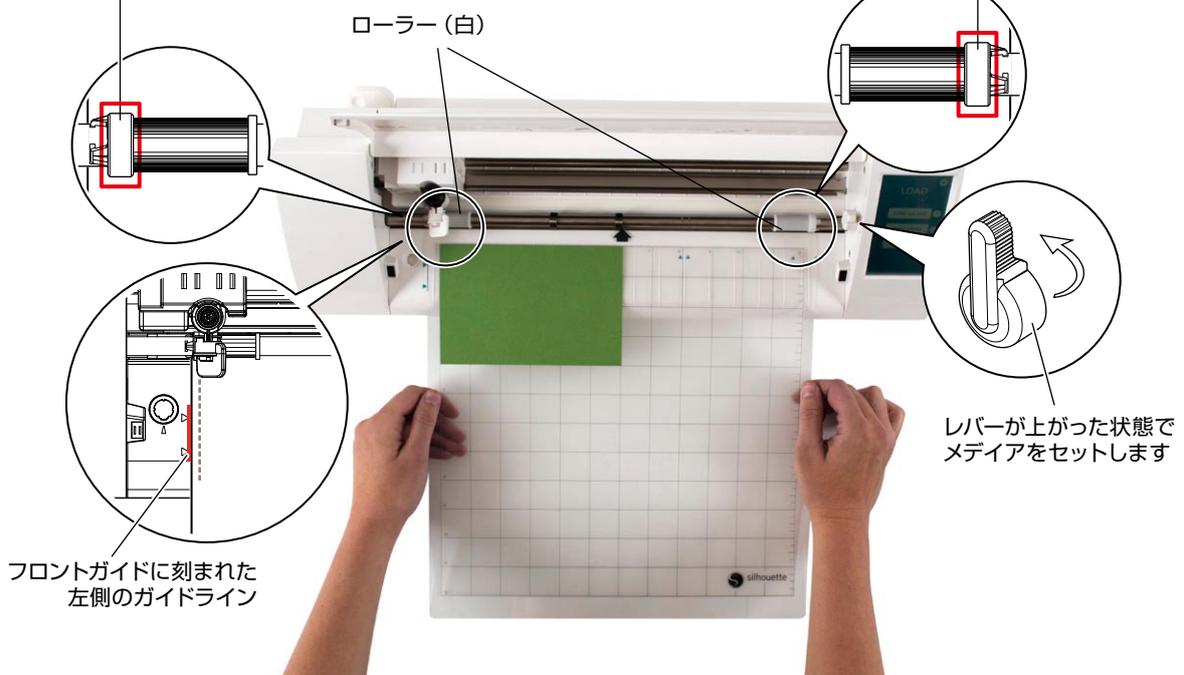
シャフトが上がっていると用紙が正常に搬送されません。

Silhouetteの準備

- 1 Silhouette CAMEO のPOWER () スイッチを押して起動します。
- 2 カutting用台紙の先端を両側のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。

この部分で用紙を押さえて
搬送します

この部分で用紙を押さえて
搬送します



真っ直ぐにセットするために、カutting用台紙の端をフロントガイドに刻まれた左側のガイドラインに合わせます。

注意

左右のローラーは、両方とも下がった状態でセットしてください。

補足

メディアのセットについては、「メディアをうまくセットできない」(P35) を参照してください。

- 3 LCD 画面の「台紙あり」を押します。

刃出し量とメディア

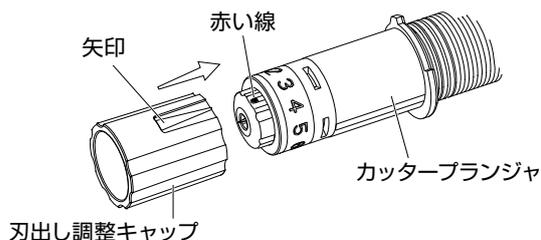
刃出し番号	素材
1	薄い素材、薄手の紙・フィルムやスムーズのアイロンプリント素材
2～3	ケント紙等中圧紙、厚手フィルム、フロックのアイロンプリント素材
4～6	スクラップブック素材等厚手紙
7～10	ボール紙等厚手の紙

刃出し量の調整

⚠ 注意

- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。
- 大きな数字に合わせた場合、刃が出過ぎてカッティングマットを切り、刃先が折れることがあります。最初は1～3の数字に合わせ、カットテストで確認しながら大きな数字に合わせてください。
- 目盛り数字0より左、および10から右へ刃出し調整キャップを回さないでください。カッターブランジャが破損する恐れがあります。

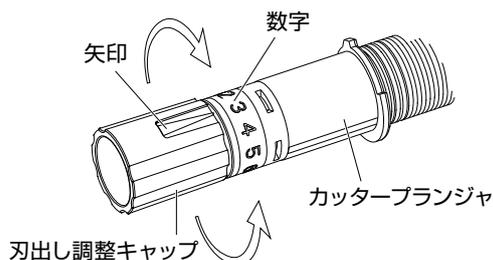
1 刃出し量調整キャップの矢印をカッターブランジャの赤い線に合わせてセットします。



2 刃出し量調整キャップを回して矢印を刃を出したい量の数字の位置に合わせます。

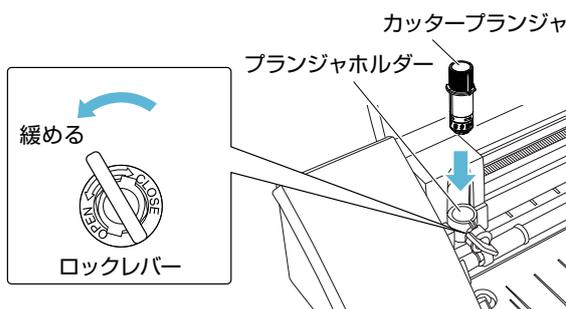
厚いメディアをカットする場合は、大きな数字に合わせます。

薄いメディアをカットする場合は、小さな数字に合わせます。

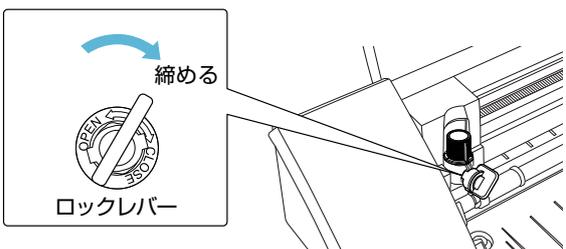


3 メディア毎の刃出し量については、付属のソフトウェア (Silhouette Studio[®]) の設定画面を参照してください。

4 ロックレバーを「OPEN」(緩める) 方向に回してブランジャホルダーを緩めます。



5 カッターをしっかりと差し込み、ロックレバーを「CLOSE」(締める) 方向に回し固定します。



補足

カッターブランジャの清掃については、「カッターブランジャの清掃 (P34)」を参照してください。

カット

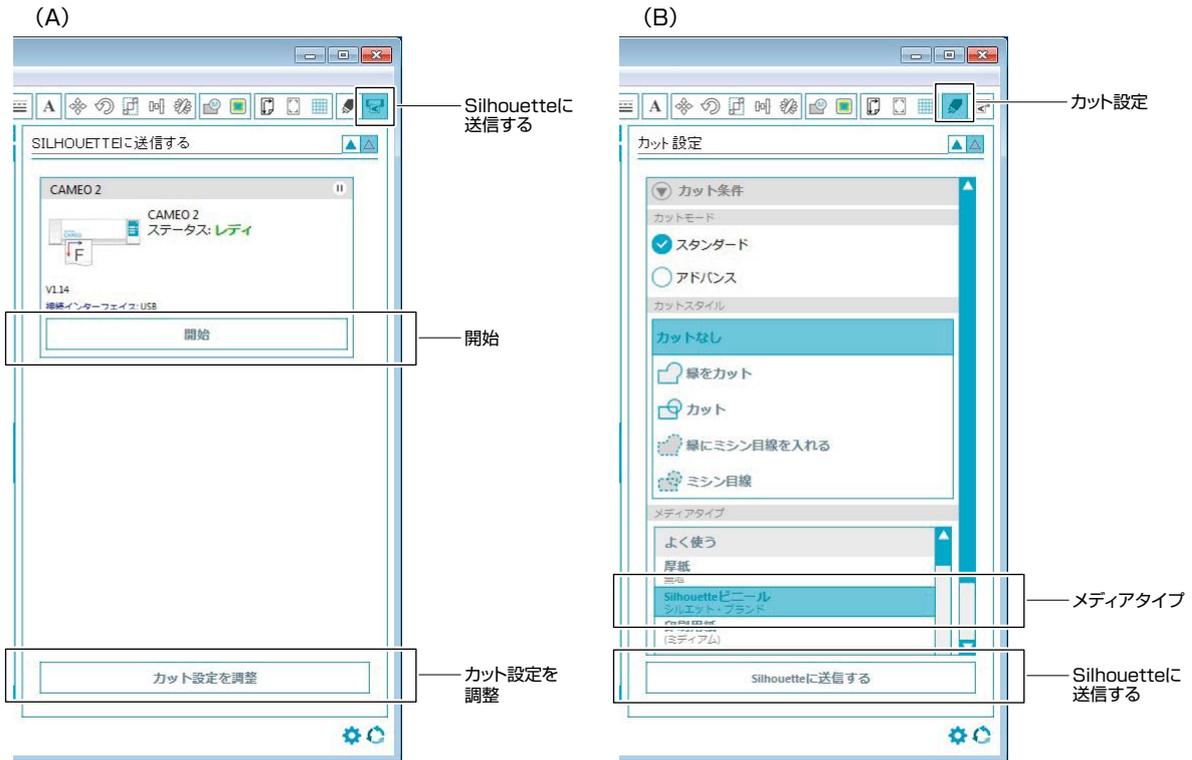
1 画面上のツールバーにある、[Silhouette に送信] ボタンをクリックします。



2 Silhouette に送信パネル (A) が、画面の右側に表示されます。

画面には、カッティング用台紙のイラストが表示されます。

[カット設定を調整] ボタンをクリックすると、カット設定 (B) パネルが表示されます。



3 カット設定パネルでは、Silhouette でカットできる一般的な素材のリストが表示されます。
メディアのタイプをリストから選んでください。

リストに表示されないメディアの場合は、カスタマイズメディアを選んでください。

4 手動で、スピードと厚みを設定します。

一般的に、スピードを遅く、厚みを薄く設定し、徐々に設定を大きくしていきます。

5 カットの設定が終わったら、[Silhouette に送信する] ボタンをクリックします。

6 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押してメディアを取り出します。

7 切り取ったデザインに注意して、カットした紙やメディアをカッティング用台紙から剥がします。

ライブラリ

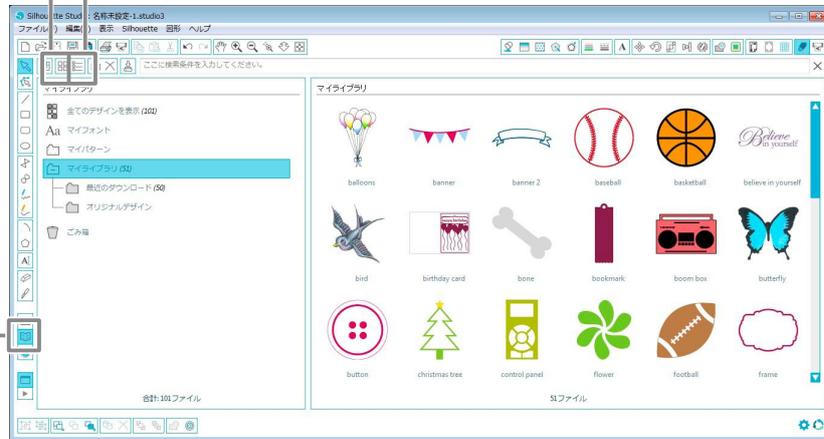


Silhouette Studio は 100 個のデザインが用意されています。

[ライブラリの表示] ボタンをクリックすることによりこれらを表示します。

アイコンで表示 リストで表示

ライブラリの表示



[アイコンで表示] ボタンをクリックするとアイコンで表示されます。



[リストで表示] ボタンをクリックすると詳細で表示されます。

補足

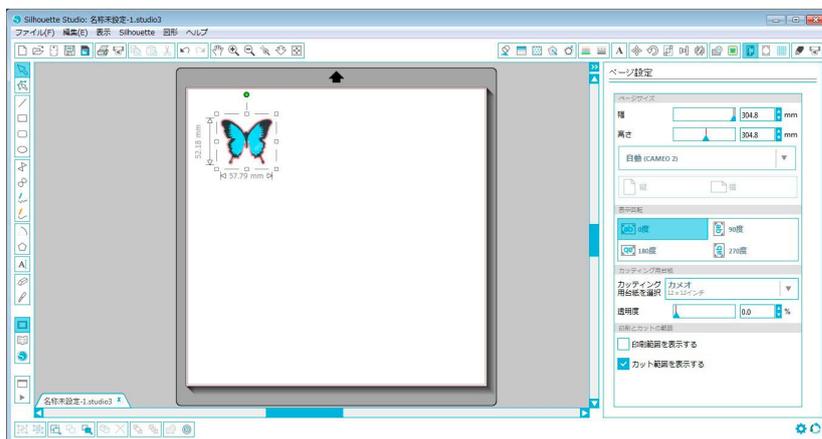
ライブラリのデザインは、Silhouette CAMEO を接続して正しく認識されないと表示されません。

Silhouette CAMEOでUSBメモリを使用する

データを USB メモリに保存する

データを USB メモリに保存します。

- 1 Silhouette Studio でカットデータを作成します。
- 2 カットしたい大きさに変更したり、カットする位置に配置します。



- 3 「編集」－「環境設定」－「詳細」－「Studio3 形式で保存」で、「カット線を含む」にチェックを入れておきます。
- 4 カット設定で切りたいメディアを選択します。
- 5 USB メモリをパソコンに挿入します。
- 6 「ファイル」－「名前を付けて保存」でファイルを USB メモリに保存します。

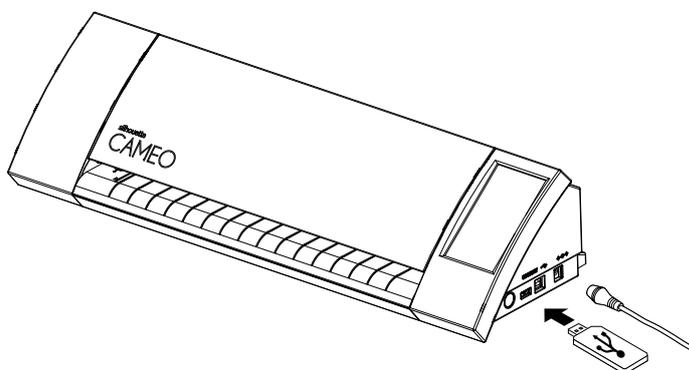
⚠ 注意

- ファイル名には、半角カナと英数字を使用してください。
- 全角カナや漢字は、Silhouette CAMEO では表示できません。

- 7 パソコンから USB メモリを取り出します。

USB メモリのデータを読み込んでカットする

Silhouette CAMEO の電源を入れ、本体にメディアをセットします。
その後、USB メモリを本体側面に挿入します。



1 電源キー (⏻) を押します。

▶ 以下の表示になります。



2 本体にメディアをセットします。



カッティング用台紙を使用する場合は [台紙あり]、使用しない場合は [台紙なし] を選択します。

3 USB メモリをセットします。



[USB を参照] を押します。

4 [ファイル選択] を押します。



5 次の画面を表示します。



△▽キーを押して、カットデータを選択します。

[選択] を押すと選択されます。

[←] で戻ります。

6 次の画面を表示します。



[カット] を押すとカットを開始します。

設定を変更する場合は、[カット設定] を押します。

7 カット設定を選択し、メディアの種類を選択します。



※カット設定を選択しない場合は、Silhouette Studio で保存したカット設定にてカットします。

8 次の画面を表示します。



カット位置を変更する場合は、[] を押します。

9 次の画面を表示します。



[] で移動すると、カット位置が変更されます。

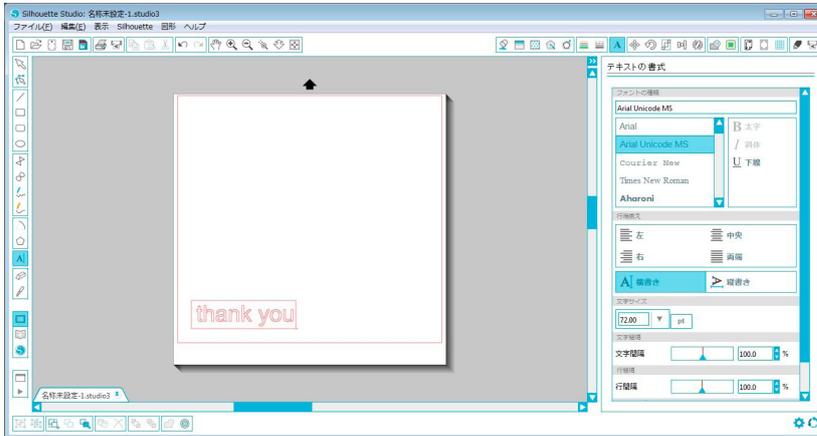
[] で戻ります。

カッティングフィルムでステッカーを作る

絵や文字をデザインする

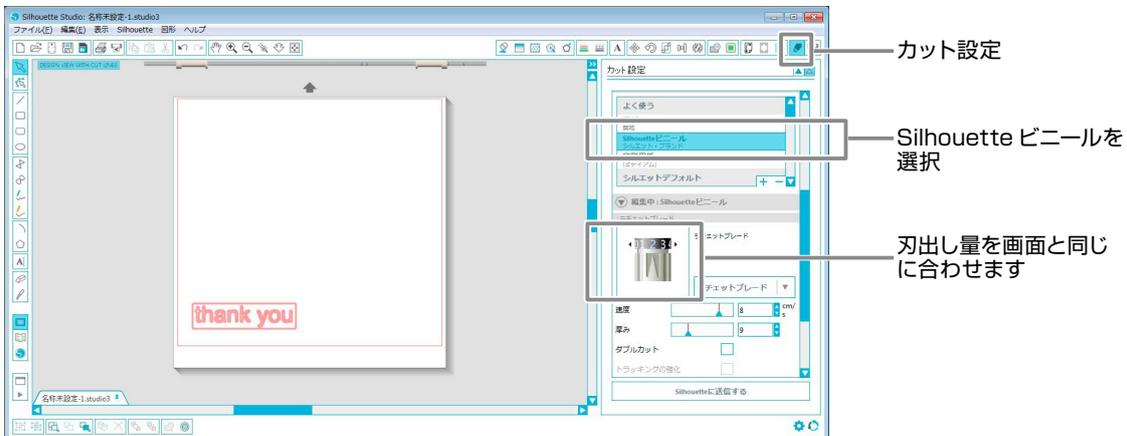
Silhouette Studio でカットするデータを作成します。

- 1 下図のように文字と文字を囲む四角形を配置します。

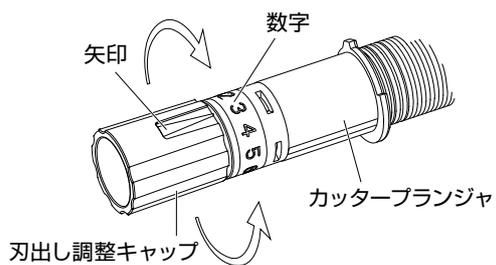


カットする

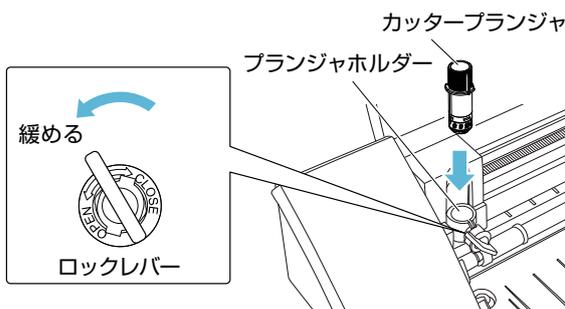
- 1 [カット設定] ボタンをクリックします。
「Silhouette ビニール」を選択します。
カッタープランジの刃出し量を画面と同じに合わせます。



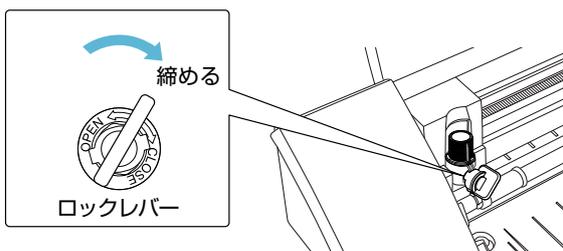
2 刃出し量調整キャップを回して矢印を「2」の数字の位置に合わせます。



3 ロックレバーを「OPEN」(緩める) 方向に回してブランジヤホルダーを緩めます。

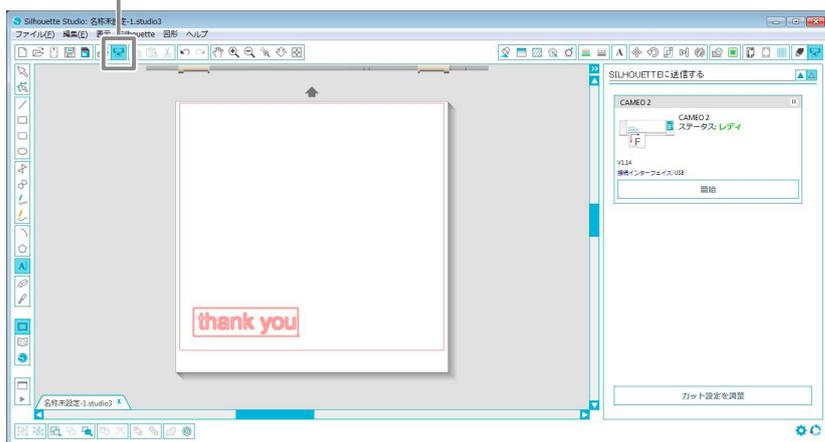


4 カッターをしっかりと差し込み、ロックレバーを「CLOSE」(締める) 方向に回し固定します。



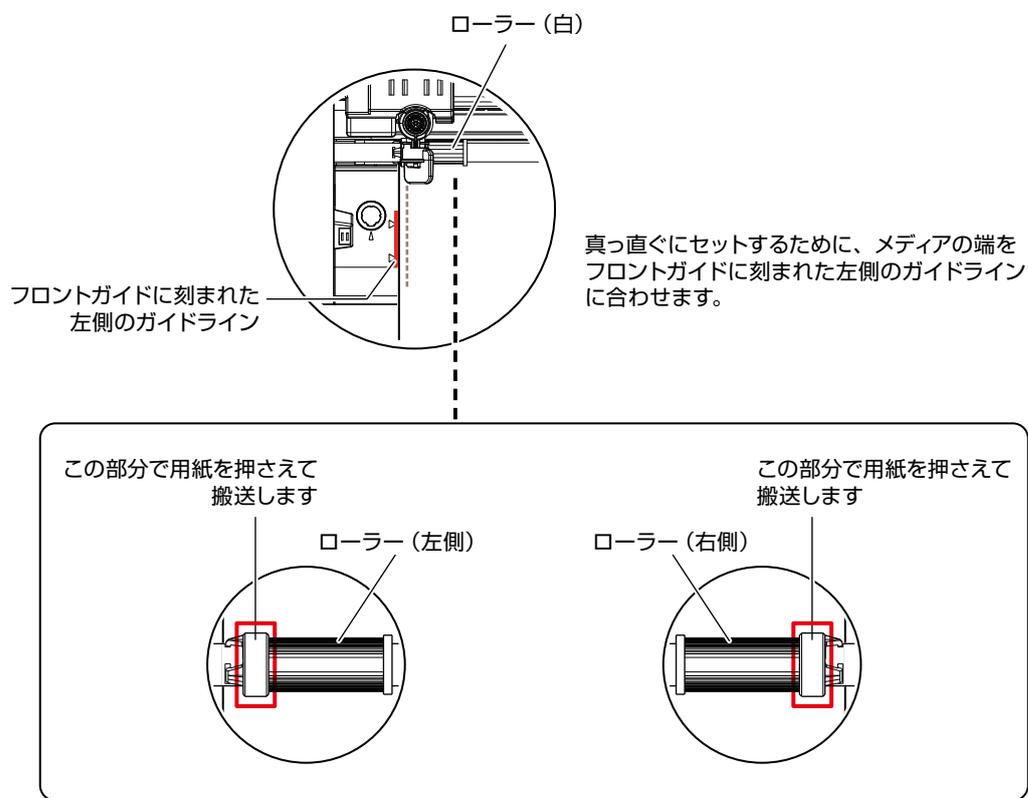
5 [Silhouette に送信] ボタンをクリックします。

Silhouette に送信



6 メディアをセットします。

- ① ローラーを用紙サイズに合わせます。
- ② メディアの先端を両端のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。



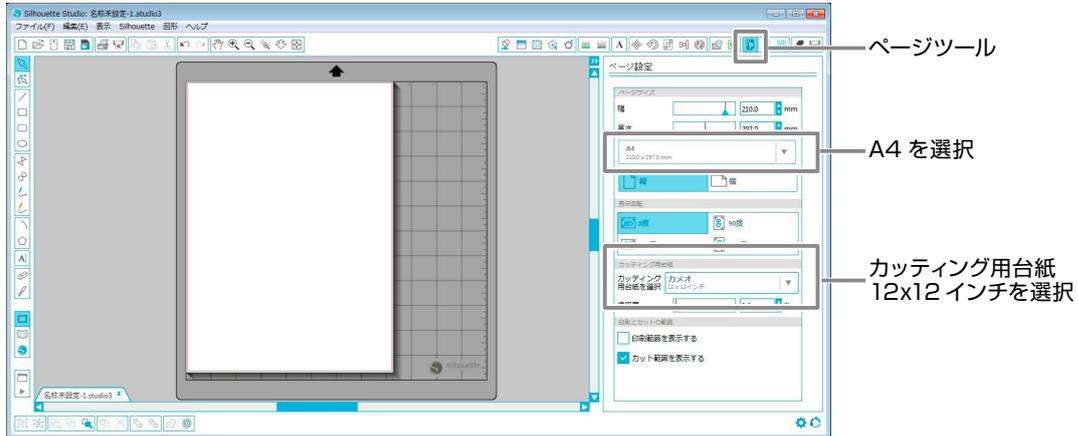
[台紙なし] キーを押して、メディアをセットします。

- ③ Silhouette Studio の [開始] ボタンをクリックします。

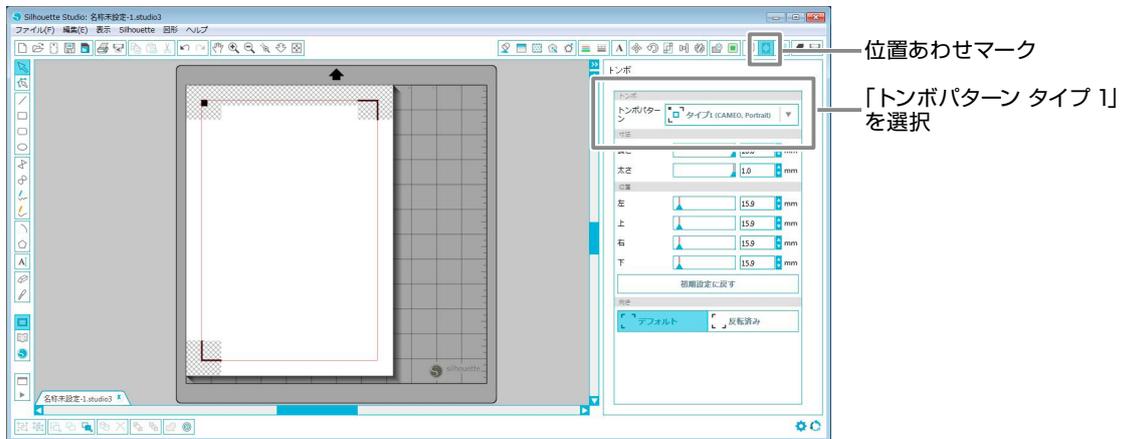
7 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押しメディアを取り出します。

印刷した絵に合わせてのカット

- 1 Silhouette Studio を起動します。
- 2 [ページツール] ボタンをクリックします。
用紙のサイズとカッティング用台紙を選択します。
「A4」を選択します。
カッティング用台紙で、「12x12 インチ」を選択します。



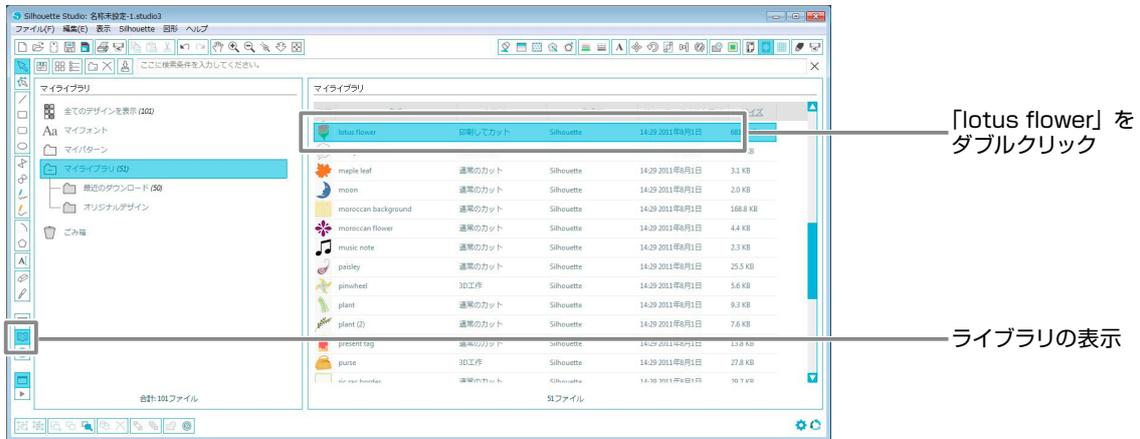
- 3 位置あわせマークを表示します。
[位置あわせマーク] ボタンをクリックします。
「トンボパターン」より「タイプ 1」を選択します。



4 ライブラリを表示します。

[ライブラリの表示] ボタンをクリックします。

[lotus flower] をダブルクリックします。

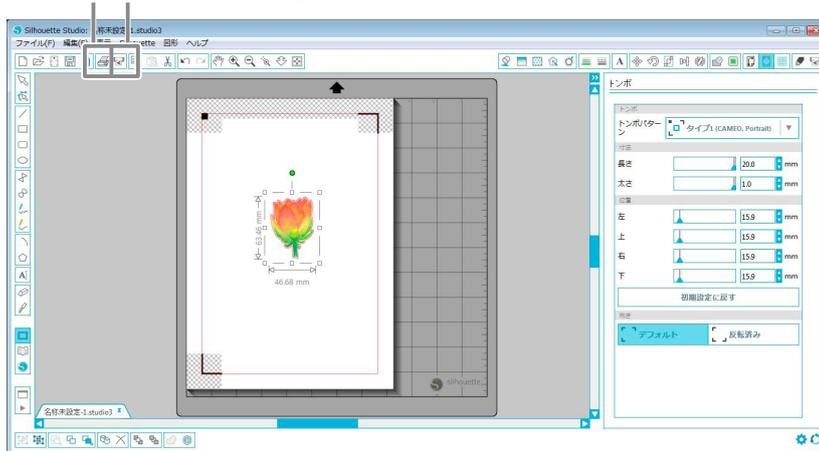


5 画面にライブラリのデータが表示されます。

[プリンターに送信] ボタンをクリックし、プリンタで出力します。

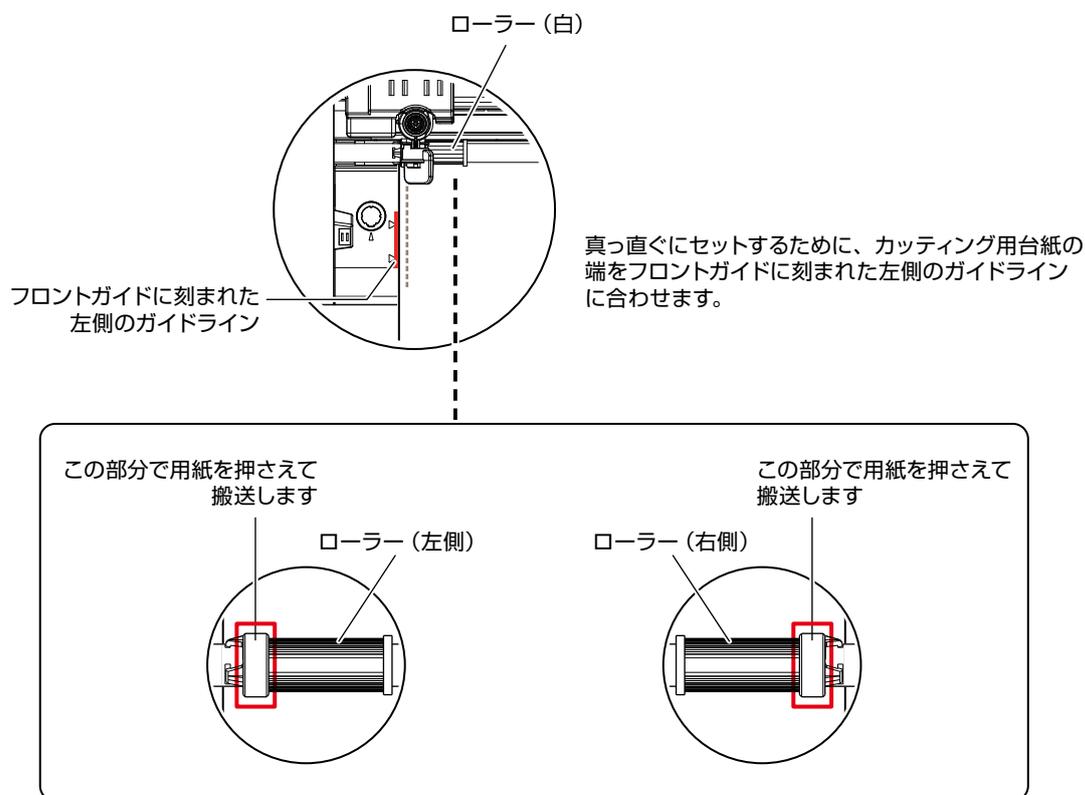
[Silhouette に送信] ボタンをクリックします。

プリンターに送信 Silhouette に送信



6 メディアをセットします。

- ① ローラーを 13 インチの位置にあわせませす。
- ② 画面にあわせて、メディアをカット用台紙に貼り付けます。
- ③ カット用台紙の先端を両端のローラーに突き合わせて、真っ直ぐにセットします。



[台紙あり] キーを押して、メディアをセットします。

- ④ Silhouette Studio の [開始] ボタンをクリックします。

7 カット動作が終了したら、LCD 画面に「ジョブ完了」が表示されていることを確認し、[メディア取出し] キーを押してメディアを取り出します。

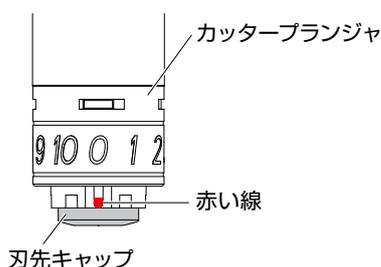
カッタープランジヤの清掃

刃の先端に紙粉やメディアカスが付着していると、カッター刃の回転が悪くなりカット品質が悪くなります。紙粉やメディアカスを取り除くために、カッタープランジヤを定期的に清掃してください。

⚠ 注意

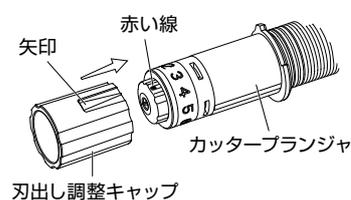
- カッター刃の取り扱いには、手などを切らないよう十分にご注意ください。
- 刃先をエアまたは柔らかい素材で清掃してください。刃先に硬い素材のものが当たると、刃が欠けたり折れる原因になります。

- 1 カッター刃が出ていると危険ですので、カッタープランジヤの赤い線を「0」の位置に合わせて、刃が出ていない状態にしてください。

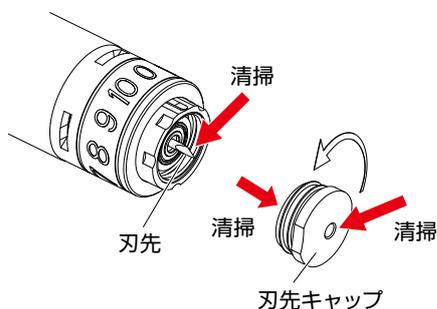


補足

刃先調整キャップを使用し、赤い線を「0」の位置に合わせてください。



- 2 刃先キャップを反時計方向に回して取り外し、刃先と刃先キャップを清掃してください。



- 3 刃先キャップを取り付けて時計方向に回し、しっかり締めてください。

⚠ 注意

刃先キャップが緩んでいると、カット品質が悪くなったり、刃先が出ずカットされなくなる事があります。

十分に刃先キャップが締まっている事を確認してご使用ください。

メディアをうまくセットできない

メディアがうまくセットできない場合は「セット位置」と「ピンチローラーやシャフト」と「メディア」を確認する必要があります。

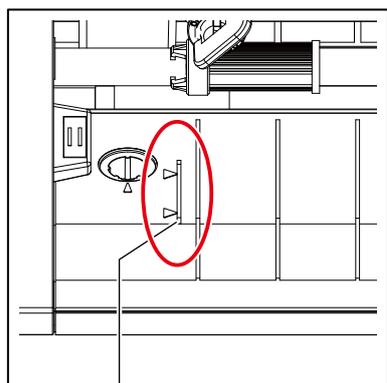
セット位置の確認

メディアの左端がガイドラインに合っているか、ピンチローラーの搬送部分がメディア上にあるかで確認ください。

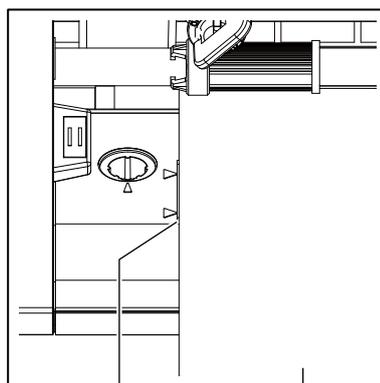
メディアと左右ピンチローラー位置（左側）

メディア左側はガイドライン（下図赤丸部分：本体の細い凸線）に合わせます。

左ピンチローラーの位置は固定ですので移動できません。



ガイドライン



ガイドライン

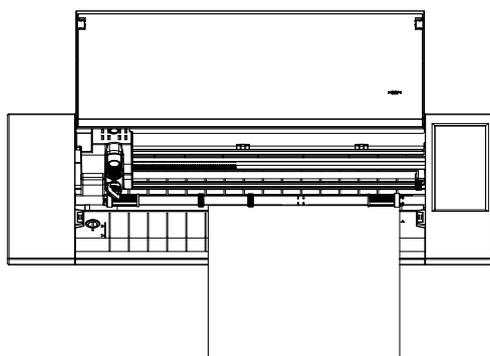
メディア

メディアと左右ピンチローラー位置（右側）

右ピンチローラーはメディア幅に合わせて位置を変更してください。

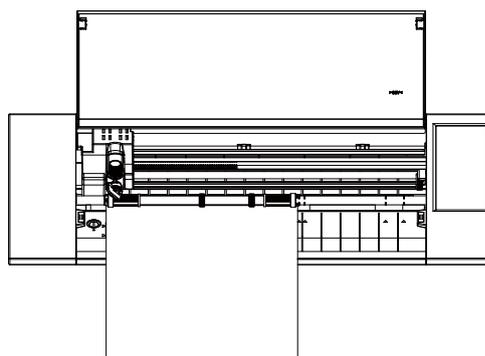
A4 メディアのセット

メディアセットの間違い例



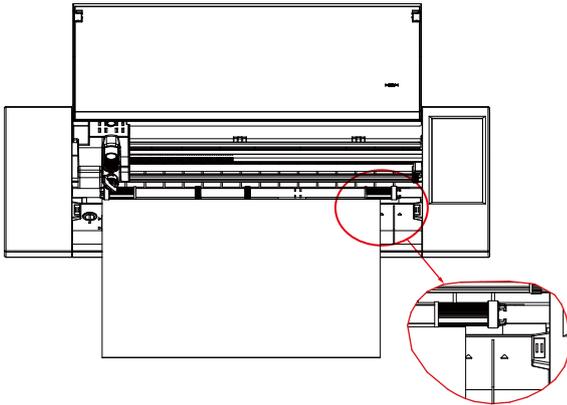
メディアのセット位置と右ピンチローラーの位置が違う

メディアセットの正しい例



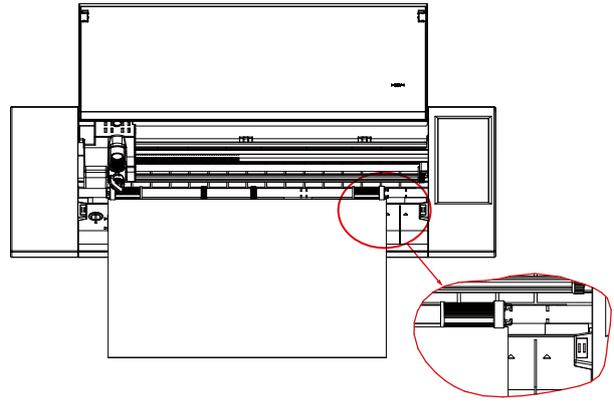
12インチメディアのセット

メディアセットの間違い例



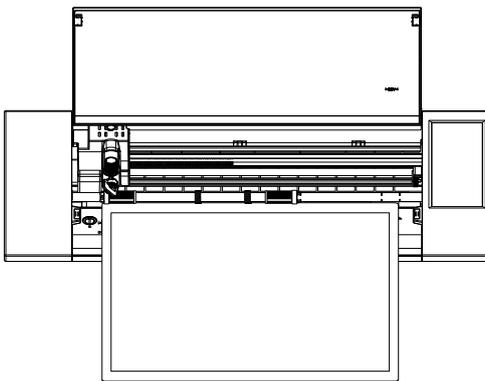
右ピンチローラの位置が違う

メディアセットの正しい例



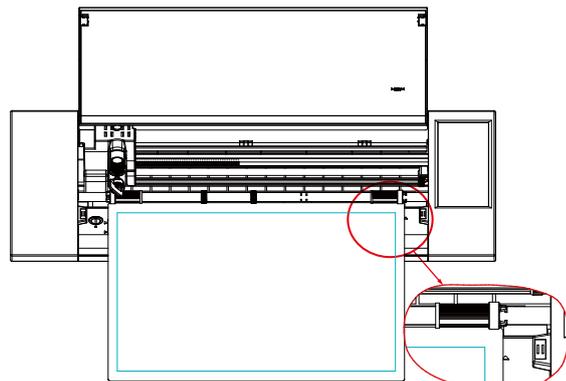
カッティング用台紙のセット

メディアセットの間違い例



右ピンチローラの位置が違う

メディアセットの正しい例



⚠ 注意

右側のローラーを左側に移動させるときには、シャフト中央に2箇所あるスプリング部より左に移動させないでください。スプリング部の溝にローラーの爪が入りこむと外れなくなります。

困った場合には

SilhouetteCAMEO を使用時に、困った場合の対処方法について、ホームページに Q&A をご用意しております。アクセスして情報をご確認ください。

<http://silhouettejapan.jp>

ホームページの Q&A で改善されない場合は、カスタマーセンターまでご連絡ください。

グラフィック カスタマーセンター

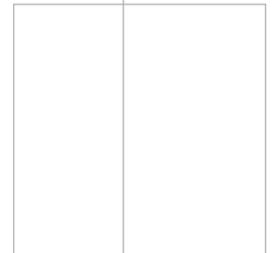
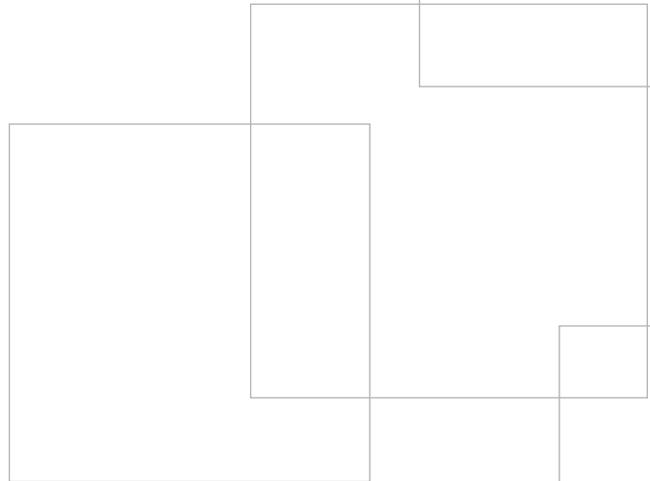
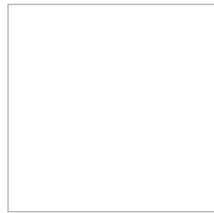
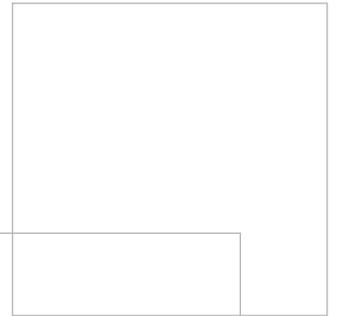
ナビダイヤル：0570-016262 または 045-825-6382

ナビダイヤルは一部の携帯電話、IP 電話、PHS 等ではつながりません。また、お客様が加入されている電話の各種割引サービスは適用されません。

お問い合わせ窓口

カスタマーセンター：TEL：0570-016262 / FAX：0120-710697
<http://silhouettejapan.jp>

GRAPHTEC



621684801